

滋賀県議会だより



No.98

編集・発行 / 滋賀県議会

6月定例会議の概要

6月12日～7月2日の21日間

6月定例会議では、「令和元年度滋賀県一般会計補正予算」をはじめとする知事提出議案11件と議員提出議案6件が上程されました。これらを審議した結果、意見書案3件を否決したほか、いずれも原案のとおり可決しました。

各委員会では、付託された各議案、その他所管事項について審査および調査を行いました。

●令和元年度滋賀県一般会計補正予算を可決

大津市大萱の交通事故に対応するための経費などを盛り込んだ124億3,413万2千円の一般会計補正予算(第1号)を可決しました。補正予算には、保育士の心のケアや事故周辺道路での事故予防に向けた対策に係る経費のほか、国の国土強靱化対策等に係る内定を踏まえた道路関係公共事業などの経費の追加等が計上されています。

6月定例会議における 質疑・質問から

交通政策

問 大津市大萱六丁目交差点の痛ましい事故を受けての知事の思いや、事故現場での対応状況、今後の事故対策について伺います。

答 今回の事故を受けて交通事故はいつでも、誰の身にも起こりうるということ、そして、ほんの一瞬の気の緩み、不注意が思いもしない重大な結果を招くことを痛感したところです。そして、交差点における歩行者等の安全確保を観点とした施設整備などのハード対策や、ルール・マナーの徹底などのソフト対策の両面で、何をすべきか、何ができるのか、もつとできることはないのかを常に考え、このような悲しい事故を二度と発生させないために、県をあげて交通事故撲滅に取り組まなければならないと改めて強く認識したところです。

事故交差点では、防護柵の設置等の交差点改良工事を6月16日に完了したところです。また、今回の事故を受け、安全確認を行った交差点で防護柵が設置されていない箇所については、歩行者の交通量や通学路の指定の有無等の利用実態を踏まえて、検討を進め、速やかに対応してまいります。

今後園児等の安全確保について

て全国で一斉点検を実施する予定があり、この点検に道路管理者として参加をし、一緒に確認を行ってまいります。



交差点に設置された防護柵

学校教育

問 新学習指導要領の実施に向け、どのように学校教育の改善・充実を図っていくのか伺います。

答 新学習指導要領では、3つの柱からなる資質・能力を得るという目標が示されています。1つ目の「知識及び技能の習得」については、子どもたち一人ひとりのつまづきに着目し、それぞれの学校の状況に応じた取組が進められるよう、研修会の開催や指導主事等による学校訪問などに継続的に取り組んでまいります。

次に、「思考力・判断力・表

健康・医療政策

問 県民が等しく同じレベルの医療を受けられるよう、



中学校におけるプログラミング授業

現力等の育成」については、小学校でのプログラミングの体験や中学校でのプログラミング学習、高等学校でのプログラミングを活用した問題の発見・解決を行う授業等、それぞれの段階に応じた授業ができるよう支援してまいります。

3つ目の「学びに向かう力・人間性等の涵養」については、子どもたちの生活習慣の定着等に向けた育成を引き続き進めてまいります。

また、小学校における英語教育については、小中高が連携し、実践的な英語によるコミュニケーションの機会を充実させていきます。併せて、高等学校では英語で情報や考えなどを的確に理解したり、適切に表現し伝える力を養うことを目指した授業改善を進めています。

新学習指導要領の確実な実施に向け、今後も学校教育の改善・充実に引き続き努めてまいります。

環境政策

問 公共建築物等における県産材の利用、および森林保全のための人材育成や農山村の

答 平成30年7月に医師偏在解消を目的とし、医療法・医師法が改正されました。これに伴い、県の事務や権限が拡充され、県が主体的・実効的に対策を講じるための体制が整備されました。

法の改正を踏まえ、これまでの人口10万人当たりの医師数にかわり国が示す新たな「医師偏在指標」に基づき、「滋賀県地域医療対策協議会」等における議論を経て、医師の確保方針や目標、施策を定める「医師確保計画」を今年度中に策定する予定です。

この計画においては、全体の計画のほか、医師が十分でないと考えられる産科と小児科について診療科別の個別計画を策定する予定です。そして、これらの計画に基づき、地域の医師の充足状況等に応じて、医師のキャリア形成にも配慮しながら、奨学金を貸与した医師の派遣調整などを行ってまいります。

今後は、病院協会・医師会等の関係団体とも連携を図り、滋賀医科大学と共同で設置をしています「滋賀県医師キャリアサポートセンター」を中心とし、医師偏在解消に向け、より一層力を入れて取り組んでまいります。

医師の確保・定着に今後どのように取り組むのか伺います。

活性化をどのように進めていくのか伺います。

答 県産材の利用については、平成24年2月に「公共建築物における滋賀県産木材の利用方針」を定め、県立学校などで木造化・木質化を図り、平成29年度には薬業技術振興センターでCLTを活用するなどの取組を進めています。また、昨年度は多賀町の中央公民館が木造で建設され、本年度は甲賀市の信楽地域市民センター等でCLTが活用されており、経費の助成や木材供給の情報提供などの支援を行っています。今後も利用促進を図るとともに、県内中小製材所の連携等により、安定供給体制の整備に取り組みます。



CLTを活用した薬業技術振興センター内部

人材育成や農山村の活性化については、琵琶湖環境部長を学長とする「滋賀もりづくりアカデミー」において、林業に携わりながら地域で生きるための他の生業にも取り組む暮らし方を学んでいただくなど、「やまの健康」に資する人づくり

を目標してまいります。また、本年度から「やまの健康」推進プロジェクトにより、農山村の価値や魅力に焦点を当て、地域の幅広い資源を活かした生業づくりや経済循環に向けた取組を応援することで、農山村の活性化を図るモデルを作り、県内に波及させていきたいと考えています。

福祉政策

問 障害者の高齢化に伴う老介護の状況と対応について親亡き後の対応も含めて伺います。

答 高齢の親が障害のある子どもの介護をし続けるという老介護については、障害者ご本人の高齢化が進んでいることから、養護者の高齢化も進んでいることが想定されます。また、関係団体からは養護者の高齢化による介護負担の増大、あるいは親亡き後の生活に対して不安があるというお声を聞いています。

整備を進めているところであります。このような取組を通じ、地域全体で高齢となった養護者や障害者を支える仕組み作りを進めてまいります。

子育て支援

問 子ども家庭相談センターに配置する児童福祉司の確保に向け、また離職防止にもつながるよう、職場環境の改善について伺います。

答 児童福祉司の確保に向けては、各大学へのリクルート活動を行っているほか、昨年度から多様な福祉の職場を経験できる社会福祉職の採用を開始し、人材の確保に努めています。また、一定資格のある経験豊富な行政職員の任用も行っています。

このような問題に対応するためには、一人暮らしをするところへの支援やグループホーム等の住まいの場の整備を行うとともに、緊急時の対応、あるいは、レスパイトの機会の確保、権利擁護支援等の障害者の生活の支援体制の整備が必要であります。それらの機能を併せもつ地域生活支援拠点の整備目標を障害者プランに掲げ、

さらに職員が疲弊せず希望とやりがいを持って働くことができる環境づくりが必要と認識しており、子ども家庭相談センターでは、新任研修や独自に構築した段階別研修を着実に実施し、職員のキャリア形成を進めるとともに、職員が孤立しないように、ケースに対する支援方針は組織で決定するほか、経験豊富な職員が支援にあたるなど、チームで支える体制を整えているところであります。

こうした取組のほか、常に管理職が職員の心身の状態を把握し、必要に応じて心のケアを行うために専門的な部署につなぐなど、互いに支え合い、働くことができる職場づくりに努めてまいります。



児童福祉司等の確保に向けた講習会

は、コンプライアンス委員会において情報共有や再発防止策の検討を実施してきております。

県政運営

問 県庁の事務処理における数々の不適切事案について、発生原因と県職員の法令遵守を推進するためのこれまでからの取組および再発防止に向けての取組を伺います。

答 それぞれの事案を分析すると、業務の習熟度や経験値など職員個人の要素と、職場におけるコミュニケーションや引継ぎのあり方など組織運営上の要素の双方が複合的に絡んでおりと認識しています。

これまでの法令遵守の取組としては、各職場におけるOJTや、各種業務研修を実施するとともに、不適切な事案が発生した場合に

再発防止に向けては、今一度「県民の負託に応え、適切に公務を遂行する」という原点に立ち返り、職員一人ひとりが緊張感を持ち、基本動作を徹底するとともに、組織としても、業務の改善や職員の育成、風通しの良い職場づくりに一層努めるなど、県民から信頼される県政の推進に全力を挙げ取り組んでまいります。

議会からのお知らせ

- **滋賀県議会ホームページ、Twitter(ツイッター)**
本会議や委員会の開催情報、議会の仕組み、議員の紹介、会議録など、県議会の最新の情報を随時掲載しています。また、本会議の様子はライブ中継と録画配信もしています。(※スマートフォン等でも御覧いただけます。)
[滋賀県議会ホームページ](https://www.shigaken-gikai.jp/) <https://www.shigaken-gikai.jp/>
[滋賀県議会ツイッター](https://twitter.com/shigakengikai) (アカウント名 @shigakengikai)
- **テレビ放送の御案内**
9月8日(日)および9月15日(日)の夜6時半から、県議会広報番組「委員会活動レポート」をびわ湖放送で放送します。番組では、9月8日は常任委員会の、9月15日は特別委員会の、それぞれの委員の紹介、委員会の審査や県内調査の様子、委員長のインタビューなどをお届けします。どうぞ御覧ください。



6月定例会議で審議した主な議案

議案番号	件名	結果
(知事提出) 議第134号	令和元年度滋賀県一般会計補正予算(第1号)	可決
議第135号~ 議第140号	滋賀県税条例等の一部を改正する条例案 ほか5件	可決
議第141号~ 議第144号	契約の締結につき議決を求めることについて(新琵琶湖博物館創造第3期展示制作および設置等業務委託) ほか3件	可決

6月定例会議で審議した決議・意見書

番号	件名	結果
決議第2号	天皇陛下御即位を祝す賀詞案	可決
意見書第6号	加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設を求める意見書案	否決
意見書第7号	国保料(税)の負担軽減を図るため、1兆円規模の公費を投入することを求める意見書案	否決
意見書第8号	消費税率引上げの中止等を求める意見書案	否決
意見書第9号	信頼される政府統計を目指して更なる統計改革を求める意見書案	可決
意見書第10号	児童虐待防止対策の更なる強化を求める意見書案	可決

用語解説

- ※1 [CLT] … Cross Laminated Timber (直交集成板)の略称で、鋸などで挽いて切った木の板を繊維方向が直交するように積層接着した重厚なパネル。
- ※2 [レスパイト] … 休息。息抜き。
- ※3 [OJT] … 職場内における職務の遂行過程を通して、上司、先輩等が報告、協議、指示等の機会を捉えて、後輩等に基本的な資質を身に付けさせ、また、その職務に必要な知識、技術、経験等を計画的に教えていく取組。